

融合プロジェクト

「誰もが安全・安心に暮らし、
学ぶことができる環境・地域づくり」
に対しての私達の提言

23班 岩野奈央・大橋咲穂・藤岡美佑・野崎未琴
池田未菜・大貝莉子・松田愛加

1. 私たちの提言

『全世代へのメンタルヘルスケアの充実』

柱：誰もが安全・安心に暮らし、
学ぶことができる環境・地域づくり

取組1：官民連携の「連携復興センター」の設置



「震災後、全ての人のストレスや孤独を取り除く」

2.どのような役割から考えたか

- ①医療
- ②観光学
- ③情報
- ④心理学
- ⑤栄養学
- ⑥教育
- ⑦福祉



メンタルヘルスケア



3.提言内容

①子ども

世代別
子ども向け
イベント



②大人

バーチャル旅行



③高齢者

公園キッチン



4.見込める効果

①子ども

日常生活への
復帰



孤立した世代を
なくす



②大人

女性の
精神的健康



能登の魅力発信



③高齢者

地域コミュニ
ティーの維持





高齢者の孤独感
減少



5.取り組み タイムライン

初期:地震発生直後2ヶ月未満 中期:2ヶ月以上4ヶ月 後期:4ヶ月以上

	初期	中期	後期
子ども		子供向けイベント (2世代交代)	
大人	被災者専用SNS 相談サイト開設		バーチャル旅行
高齢者	定期的に 公園キッチン 開催	